

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—288—

2017.2.17

◎展覧会情報 「宗像・沖ノ島と大和朝廷」展

角元弥子さんより

福岡太宰府の九州国立博物館にて、「宗像・沖ノ島と大和朝廷」展が
3月5日まで開催中です。

大和（奈良）—沖ノ島を含む九州—朝鮮半島という文化交流のルートを、
さまざまなモノで再確認できる展覧会です。

装身具では、数年前に出光美術館でも展示されていた金の菱形指輪と、
今回韓国から出展された同系統の指輪の並列展示が目玉です。
また、装身具以外の展示品と併せて見ることで、朝鮮半島から
日本列島へ伝わった文化の源流がイメージしやすくなっています。

博物館は福岡空港から電車利用で約1時間の場所にあります。
特別展と常設展を観覧するのに2～3時間を見積もっても、
東京から日帰り可能です。

九州国立博物館の「宗像・沖ノ島と大和朝廷」概要 — — —

会期：2017年1月1日（日・祝）～3月5日（日）

開館時間：9時30分～17時（入館16時半まで・月曜休館）

会場：九州国立博物館 福岡県太宰府市石坂4-7-2

入館料：一般1500円

特別展サイト：http://www.kyuhaku.jp/exhibition/exhibition_s46.html

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事 戸倉博之 spina@precious-chroma.com